

修学旅行の源流を求めて

明治期の修学旅行 I

西山文男



西山文男氏

一、修学旅行の源流をさぐる
 ■まがり角にきたといわれる修学旅行
 今日、修学旅行の見直しや改良の議論が盛んである。その改良が思案の段階まで進められつつある。また高等学校を中心とした修学旅行も、新しい修学旅行の工夫と実践がなされていく。これは周知の通りである。この意識が中学校にもひろがり、これ

その中途で、生業を求めて来た。修学旅行の新しいあり方を求める必要性を痛感するにつれ、ますますその辺の理解を得たいと念願して来た。その理由は(基本的態度は)「教育(文化)の源流を過去に遡ることにより、現代教育の問題点を再認識するための作業」として考へて来たのである。

この源流を明治期(十年)まで遡らねばならぬ。初詣・船遊・参拝・見物・散歩・登山等々、緊要生活のゆとりの方策として拡大されて来た。これを内容的に見ると、江戸時代からの民俗的行事を、校外行事として学校へ導入したといえるのである。

勉強に対して慰安として位置づけ、交際上・健康上の意味をもつて行われていた。この意味をどうにか取り戻す。これが、修学旅行の最も遠い発端と私は思うのである。

●明治十年以後……
 ●明治十年以後……
 ●明治十年以後……

●「遠足(修学旅行)」の内容
 ●「遠足(修学旅行)」の内容
 ●「遠足(修学旅行)」の内容

●「遠足(修学旅行)」の内容
 ●「遠足(修学旅行)」の内容
 ●「遠足(修学旅行)」の内容

福祉活動と研修旅行

研修旅行研究会開く

【関西支部 二月十一日(財)】
 全国修学旅行研究会主催、近畿地区互助組合幹事八名出席のもとに、研修旅行研究会(財)が二月十一日、十分より京都府立総合資料館で開かれた。初めに山本理事長のあいさつとして「今年八十一年の展望をめぐって」が重要である。国内には行政の社会及び福祉影響が大きいだけに、福祉活動の元年となる大切な時である。また国際的にも経済危機、ポーランド問題等々不安感がある。戦後民主国家、福祉、教育(文化)福祉の国への前進が求められてきたが、今年はずいぶん難かしい混同した社会の中にあつて、今日をどう生きていこうかが努力と覚悟で乗り切り、心の連帯(愛情)のこもった親切心の上に立って、社会奉仕にならねばならぬ。かまもなく結合できる近畿二府四県互助団体の指導力を發揮してほしい。心のかみしめを脱いで十分意見を述べられたいことを期待する。そして大きな使命に邁進されることを願う」と述べ、山本理事長のあいさつと活発な意見が交換された。

○現代者意識として、論理的に行が表現できたのであるから、この機会にツリストは積極的に協力して欲しい。各互助団体は勇躍して欲しい。これに報いる方法を考へて欲しい。もう一度原点に立ち返って欲しい。そして各互助会の荷が軽くなるように努めて欲しい。ツリストには今まで修学旅行部がなかったが、今年から新設された。修学旅行と研修旅行がひとつの窓口になったのであるから、なお一層の拍車をかけ努力して欲しい。と結んで閉会した。

出席者は次の通り(敬称略)
 西尾能信(奈良県・明道堂)
 (京都府) 神代義秀(大阪府)
 君本たけ子(兵庫県) 豊和一
 弘(大阪府) 松江一郎(京都府)
 市・北岡裕(奈良県) 全修協
 山本種一理事長、白滝和紀専務理事、前田寛事務局長、近畿日本ツリスト、平松昭夫部長、天野明夫修学旅行部長、井村勲関西営業部副部長が担当職員。

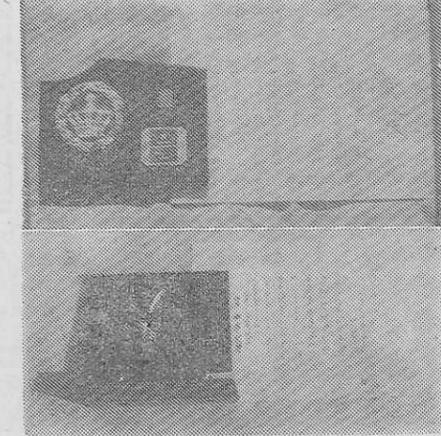
松井恒三(追悼) 去る一月十日に亡くなった、元日教組社会部部長松井恒三さんの追悼会は一月十九日十時半、日本教育会館で、日教組、日教経、四団体主催の下、厳粛に行われ

北海道知事賞 道観賞完成

昨年の宝真コンクール

全修協主催の五十年年度教職員研修旅行写真コンクールのうち、北海道知事賞(道内尚友知事)と社団法人・北海道観光連盟賞(中原哲男会長の賞状・記念品)が完成し、それぞれの該当者におくられた。

知事賞は徳重勉氏(鹿屋市川内市小路町一〇〇〇)の「夏の旧道」また道観光連盟賞は川田勇氏(宇都宮市鶴岡町一九五七三)の「離島の別れ」で、賞状に副えられた記念品は、知事賞・うし調の台板中央に羽をひろげた金色のワシをあしらった、上部は五冠で飾られた豪華な道観賞も桐で月桂樹に囲まれた銀色の地球儀にワシの雄姿を形どらした球体のものである。



賞状と記念品の様

首都東京を見て、何かを！

学校単位の貸切りで
ご利用下さい

30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容

本郷の旅館へ

本郷旅館協同組合

〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-813-9381

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき。

〈修学旅行の専用旅館〉

〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原

箱根高原ホテル

電話0460-4-8595(代表)

修学旅行のお宿に
全館を開放

■延暦寺会館本館
 ■別館比叡
 ■延暦寺会館第1別館
 ■延暦寺会館第2別館

収容 600名様

〈国際観光旅館〉
 比叡山 **延暦寺会館**

TEL 0775-78-0047・0554
 TEL EX 5464-917

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
 ☆根本中堂で早朝の座禅
 ☆スッキリとした気分でのコースへ
 ☆頭よくなる精進料理
 ☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む
東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、
修学旅行の皆様にも、より有意義な旅行を
していただくために、清潔で低廉に、し
かも最新の設備をほどこした全館和室の
観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
 東京都港区六本木1丁目7番地
 TEL (03)585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館